

報告事項

1. 平成 22 年度 活動報告

1) 活動報告 1 (前回協議会報告事項)

(1) 情報発信事業

① 解説マップの増刷

— 解説マップの内容を一部修正し、峠は宿場と両面印刷したものを各 1 万部、合計 6 万部増刷。

- ① 蒲原宿、② 由比宿+薩埵峠、③ 興津宿+薩埵峠、④ 江尻宿(宿場コース・清水湊コース)、⑤ 府中宿(宿場コース、城下町コース)、⑥ 丸子宿+宇津ノ谷峠

② パスポート冊子の再編集と印刷

- 全種類のマップ希望者への要望にこたえる。
- 平成 22 年 1 月に開催された「道エコミュージアム基金活用検討委員会」にて方針が示されたことから基金から編集・印刷費の補助を受ける



③ ホビーフェアの出展

— 平成 23 年 1 月 17 日～23 日の期間、東海道駿河 2 峠 6 宿発信としてホビーフェアに出展した。

④ ホームページの更新

— ホームページに掲載している既存マップと作成したマップを差し替え、アップした。

(2) 環境整備事業

① プチメンテナンスの実施

□ 宇津ノ谷峠のプチメンテナンス

— 市街地でおしゃれにごみ拾いする若者グループ「グリーンバード」と宇津ノ谷まちづくり協議会のメンバーで峠の草刈を実施した。

— 事前打合せ：2 回 6 月 16 日、8 月 5 日

— 実施日：平成 22 年 8 月 14 日

□ 府中宿つつじ通りのプチメンテナンス

— 事前打合せ：10 月 20 日

— 実施日：平成 22 年 11 月 21 日



(3) 協働事業

① 宿場歩きスタンプラリー

— 静岡市、藤枝市、協議会の協働事業として実施

— 平成 23 年 2 月 1 日～27 日まで両市の 6 箇所の拠点のうち 3 ヶ所のスタンプを集めた人に丸子宿場まつり会場にて景品、丸子汁等のプレゼントを実施する。

— 各宿場の特産品展を開催する。



2) 活動報告 2

(1) 山岡・西郷会談石碑修景事業

平成 23 年 1 月より地元伝馬町町内会、株式会社ペガサート、記念碑関係者、静岡二峠六宿街道観光協議会で数回にわたり話し合われていた石碑修景について、整備方針が決まり、4 月 26 日に修景整備が完了しました。

整備においては、石碑と隣接していた自転車置き場レーンは㈱ペガサートが撤去し、竹垣の整備は協議会にて行いました。また既存オーリーブのフラワーポットへ白石を足元に配置し、位置を移動し、石碑と一体となって見えるように配置しました。整備後は立ち止まる人や説明版を読んでいる人なども増えています。

□整備前



□整備後



(2) スタンプラリー応募者報告

- 平成21年3月～22年3月 応募総数 106 通
- 平成22年3月～23年3月 応募総数 69 通 当選 8 通
- ー平成22年度の冊子配布は9月より実施

(3) 静岡県新しい公共の場づくりのためのモデル事業(落選)

<目的>

- ー従来、日本の地域にあった支えあう「公共」を現代にあった形で再編集し、地域の絆を作り直すことを求める。
- ーNPO等の自立的活動を後押しし、行政が独占してきた「公」を市民、NPO、企業等に関いた「新しい公共」を定着させる。

■応募期間

- ー平成23年5月20日～6月5日

■審査日程

- ー6月23日(木)運営委員会にて公開プレゼンテーション

■応募内容

- 事業名称：東海道2峠6宿バージョンアップ事業
- 1)徳川家康公をキーワードにした魅力づくり事業
- 2)街道の食認定と宿場ネットワーク構築事業
- 3)東海道2峠6宿推進期間の設定とキャンペーン

■審査結果

- ー4つの要件を満たし、審査基準項目の平均が3.0以上が合格となるなか、3.1の評価を受けたが、4つの要件の1つである「地域の諸課題の解決に向けた先進的な取り組みであり、他の地域のモデルになるもの」という評価が低く落選となった。